

施設カルテ

施設番号: 450

施設名: 別府駅高架下自転車専用駐車場

施設の概要	所在地	駅前本町10番5号				運営形態	直営(一部委託を含む)					
	所属課	都市整備課				年間運営日数(日)	365.00					
	利用圏域	市域				運営時間 ^{※1}	開館	0:00	閉館	24:00		
	コミュニティ区分	南部				運営人員(人) ^{※2}	正職員		任用職員			
	施設用途	その他					その他					
	中分類	その他				指定管理者・委託者等						
	設置目的	通勤・通学の拠点であるJR別府駅の利便性の向上と駅周辺歩道等における放置自転車解消により、歩行者の通行及び環境美化に寄与することを目的として設置				防災拠点施設指定	指定なし					
						最寄りの類似施設	施設名		距離(m)			
	設置条例	別府市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例				外観						
	施設の現況	開設年月日:H20.3.10/主な利用者:市民/用途地域:商業地域/標高:10.5/駐車可能台数(自転車):388										
	建設費(円)	27,879,004										
	取得価額等(円)	27,879,004										
	補助金額(円)											
減価償却累計額(円)	12,880,098											
老朽化比率	46.20%											
施設概要	危険区域等の有無:噴火(鶴見岳) 避難所の指定:無											
土地情報	敷地面積(m ²)	630.44										
	所有区分	借地										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況	
	別府駅高架下自転車専用駐車場	鉄骨造	2		630.44	2008/03/10(築14年)	31	老朽化対策の検討が必要	○		一部対応している	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1:24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2:業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3:稼働年数が耐用年数の

1/3未満 :問題なし
 1/3以上2/3未満:老朽化対策の検討が必要
 2/3以上 :老朽化が進行している

※4:1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 450

施設名: 別府駅高架下自転車専用駐車場

収入の状況		項目	平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	利用状況		項目	平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
収入	施設使用料収入	0	0	0	利用状況	利用者	113,296	113,296	113,296		
	財産賃付料収入・目的外使用料収入	0	0	0							
	負担金	0	0	0							
	その他の収入	0	0	0							
収入合計(円)		0	0	0	年間利用者数(人)		113,296	113,296	113,296		
支出の状況	直営・人に係る支出	人件費	0	0	0	収支と利用者数の推移					
	直営・施設に係る支出	光熱水費	47,000	47,000	50,000		<p>リーダーチャート</p>				
		工事請負費・修繕料	0	0	0						
		土地・建物の賃借料	0	0	0						
		土地・建物以外のリース料	0	0	0						
		施設・設備管理委託料	49,000	50,000	49,500						
	施設に係る_その他	0	0	0							
	直営・事業運営に係る支出	事業委託費	639,000	697,000	696,000						
		事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0						
	指定管理料	事業運営に係る_その他	0	0	0						
		指定管理料	0	0	0						
	支出合計(円)		735,000	794,000	795,500			老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』		
	利用者1人あたりのコスト(円/人)		6	7	7			耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「O」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況_実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』		
	1㎡あたりのコスト(円/㎡)		1,166	1,259	1,262			バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』		
	稼働日あたりのコスト(円/日)		2,014	2,175	2,179			避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。		
支出に対する収入の割合		0.00%	0.00%	0.00%	最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。					
減価償却費(円)		0	0	920,007							
減価償却費を含む支出合計(円)		735,000	794,000	1,715,507							
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.00%	0.00%	0.00%							